

(中国丙01)
インフルエンザ
発生推移
= 2020年12月度 =

発表：2021年01月26日衛生健康委

作成：2021年01月31日

日中医療衛生情報研究所

インフルエンザの特徴

- 中国でしか感染者が出ていないH5N6や、H9N2の患者については、どこに分類されるのか不明
2008年からこれを振り返ってみると、年間4万人(2009年)から350万人(2019年)まで振れ幅が大きい

2019年12月は1,199,771人

2020年01月は 986,543人

この2か月連続100万人という状況は、検査体制が向上したからという理由を衛生当局は挙げている。この中にCOVID-19関連の患者が本当に含まれていないか？

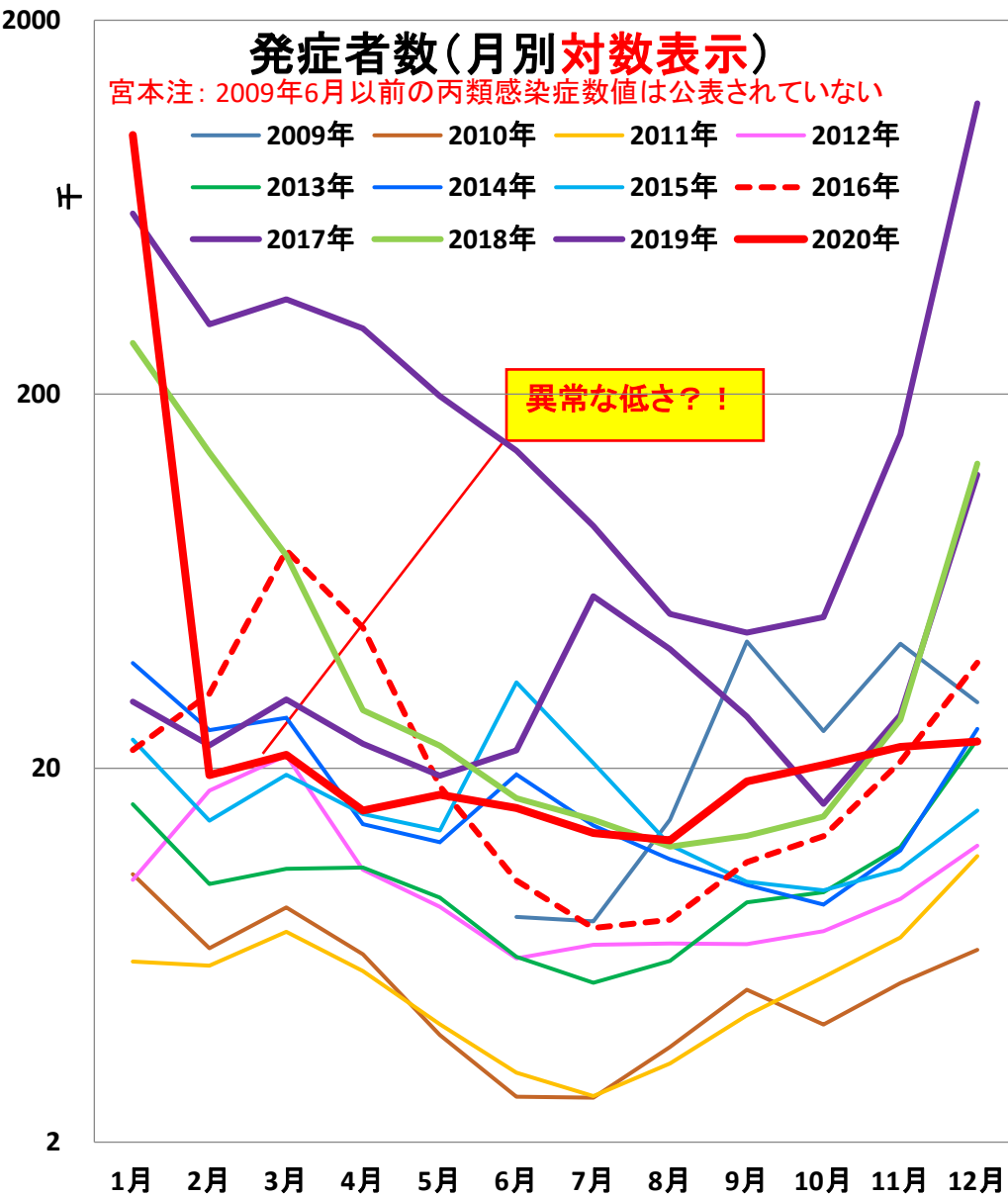
丙01：インフルエンザ

発症者数(月別対数表示)

宮本注：2009年6月以前の丙類感染症数値は公表されていない

- 2009年 — 2010年 — 2011年 — 2012年
- 2013年 — 2014年 — 2015年 - - - 2016年
- 2017年 — 2018年 — 2019年 — 2020年

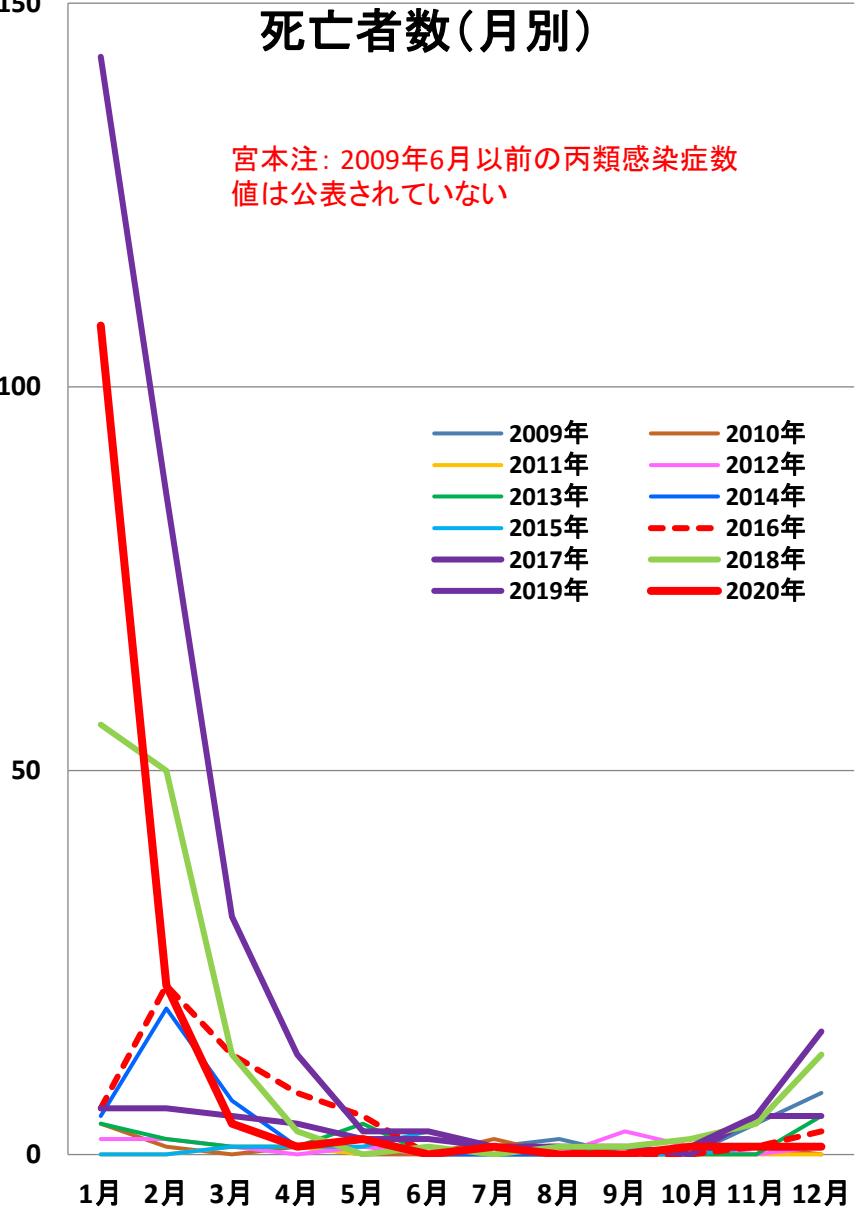
異常な低さ?!



死亡者数(月別)

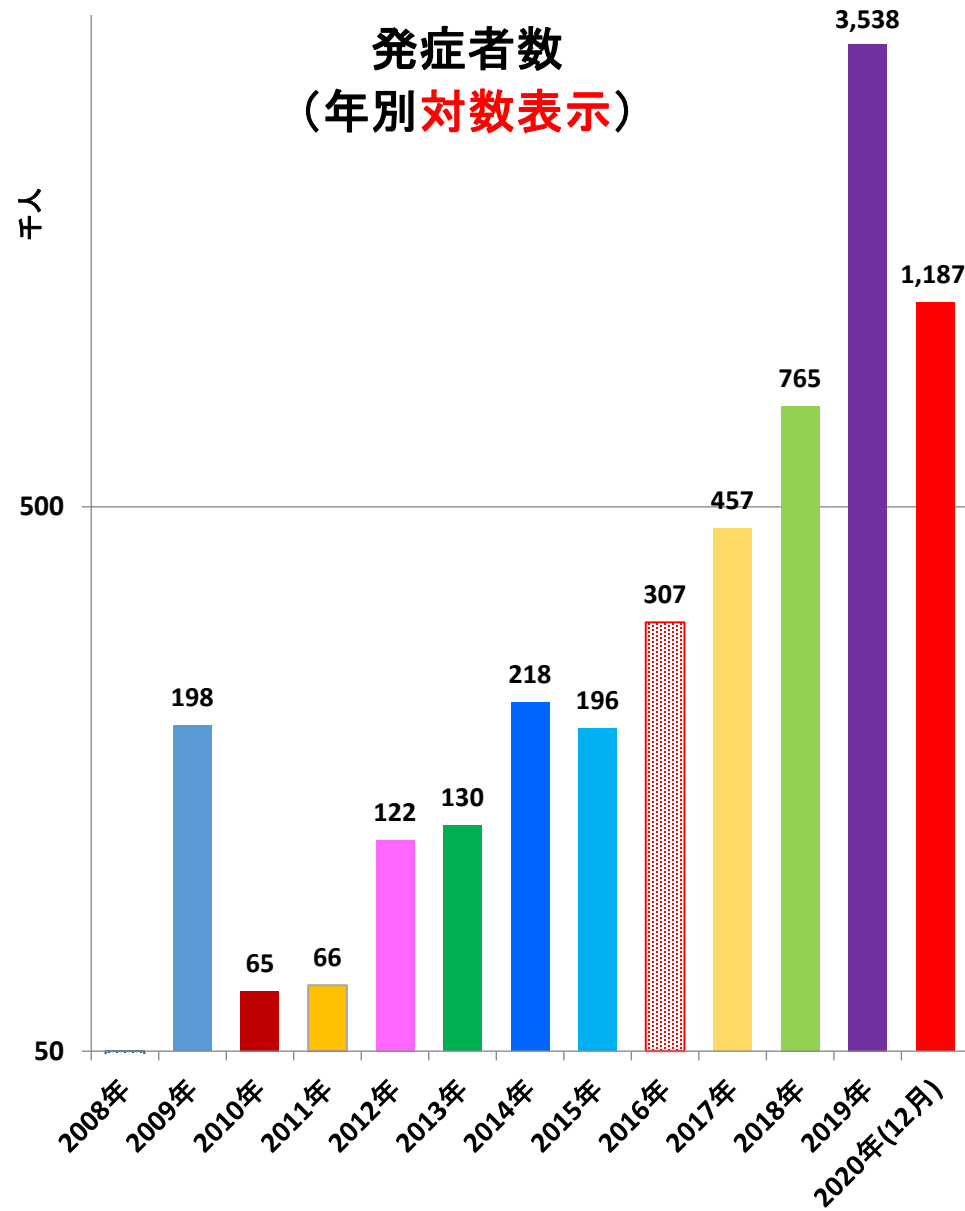
宮本注：2009年6月以前の丙類感染症数値は公表されていない

- 2009年 — 2010年
- 2011年 — 2012年
- 2013年 — 2014年
- 2015年 - - - 2016年
- 2017年 — 2018年
- 2019年 — 2020年



丙01：インフルエンザ

発症者数
(年別対数表示)



死亡者数(年別)

